届出の概要

1	当工場・事業所は、日平均排水量の区分では、
	イ 400 m³/目以上
	口 200~400 m³/日
	ハ 100~200 m³/日 〉 に該当し、要測定場所が ケ所あります。
	= 50~100 m³/日
	ただし、要測定場所 ケ所の代りに、
	であるため、差し引き方式を採用して、排出水及び非特定排出水 ケ所で測定することを承

2 知事が定める例外規定については、次の適用要件が該当すると考えられますので、次の測定場所で例外規定を承認ください。

認ください。従って、当事業場の測定場所は、別図のとおりです。

区分	適 用 要	更 件	測	定	場	所
汚染状態の測 定 方 法	昭和 55 年県告示第 633 号 (平成 14 年県告示第 493 号 別 表 第 1					
量の測定方法	同 上 別 表 第 2	第 項				
用水量を測定する方法	同 上 別表第2の2					
差し引き方式による方法	同 上別表第3	第項				
測定回数	昭和 55 年県告示第 634 号 (平成 14 年県告示第 494 号 別 表					

なお、	原則どおり測定する場所は	です。

(1) -1 汚染状態の計測方法 COD (その)

計 測	場所													
排水系統等	等の区分													
計測	法	性 (示別記	記1		(告示別	記1		告示別	記1	()
測 定	回 数													
知事の定 める適用	計測法) 項	県告示	別表	()•	()	項
用件	回 数	県告示別	表(,)項	県告示	別表()項	県告示	別表	()	項
困難である根拠	るとする													
水質自動詞 の種類及で 定根拠														
換算式及	び根拠	別表	1 の	と は	おり	別表	1 0	と は	おり	別表	1 (のと	お	り
試料の採り 測場所並で らを表すす	びにこれ	別図		のと	おり	別図		のと	おり	別図		のる	とお	り
工事着手予	定年月日		年	月	日		年	月	日		年	月		日
工事完成予	定年月日		年	月	日		年	月	日		年	月		日
使用開始予	定年月日		年	月	日		年	月	日		年	月		日
備	考													

- 1. 「排水系統等の区分」は、特定排出水、排出水及び非特定排出水の区分を記入すること。
- 2. 「困難であるとする根拠」は、知事の定める例外規定を適用する場合及び 400 m³/日以上の事業場がコンポジットサンプラー及び指定計測法による測定方法を用いる場合に記入すること。

(1)-2 汚染状態の計測方法 T-N (その)

計 測	場所												
排水系統等	等の区分												
計 測	法		告示別	記1		,	告示別	記1、		告示別	記1	()
測 定	回数												
知事の定 める適用	計測法	県告示別	削表() • () 項	県告示	別表() • ()項	県告示	別表() • (()項
別の週用用件	回 数	県告示別	川表()項	県告示	別表	()項	県告え	引表	() 項
困難である根拠	るとする												
水質自動き の種類及で 定根拠													
換算式及	び根拠	別表	1 の	と:	おり	別表	1 0	ح (おり	別表	1 0	D &	おり
試料の採取 測場所並で らを表す用	ドにこれ	別図		のと	おり	別図		のと	おり	別図		のと	おり
工事着手予	定年月日		年	月	日		年	月	日		年	月	日
工事完成予	定年月日		年	月	日		年	月	日		年	月	日
使用開始予	定年月日		年	月	日		年	月	日		年	月	日
備	考												

- 1. 「排水系統等の区分」は、特定排出水、排出水及び非特定排出水の区分を記入すること。
- 2. 「困難であるとする根拠」は、知事の定める例外規定を適用する場合及び 400 m³/日以上の事業場がコンポジットサンプラー及び指定計測法による測定方法を用いる場合に記入すること。

(1) - 3 汚染状態の計測方法 T-P (その)

計 測	場所													
排水系統領	等の区分													
計測	法		告示別	記1			告示別	記1		告示	別記1	()
測定	回 数			•										
知事の定	適用) 項	県告	示別表	: () • () 項		
める適用 用件	適用)項	県告	示別表	₹ ()項		
困難である根拠	るとする													
水質自動語 の種類及で 定根拠														
換算式及	び根拠	別表	1 の	と	おり	別表	1 O) と:	おり	別	表 1	の	٤ ٪	おり
試料の採り 測場所並で らを表すが	びにこれ	別図		のと	おり	別図		のと	おり	別図			のと	おり
工事着手予	定年月日		年	月	日		年	月	日		年	Ē.	月	日
工事完成予	定年月日		年	月	日		年	月	日		年	Ξ.	月	日
使用開始予	定年月日		年	月	日		年	月	日		年	Ξ	月	日
備	考													

- 1. 「排水系統等の区分」は、特定排出水、排出水及び非特定排出水の区分を記入すること。
- 2. 「困難であるとする根拠」は、知事の定める例外規定を適用する場合及び 400 m³/日以上の事業場がコンポジットサンプラー及び指定計測法による測定方法を用いる場合に記入すること。

(2) 量の計測方法(その)

計 測	場所												
排水系統等	等の区分												
計測	法	<i>E</i> (卡示別	記2		(告示別	記2		告示別	記2()
測定	回 数												
知事の定める適用	計測法	県告示別	表() • () 項	県告示院	別表() • () 項	県告示	別表() • () 項
用件	回 数	県告示別	表()項	県告示	別表(,)項	県告示	別表(()項
困難である根拠	るとする												
流量計等の													
用水量を 場合の換り 根拠		別表	1 の	٢	おり	別表	1 の	ک کا *	ち り	別表	1 O	ر ح (おり
計測場所及を表す形		別図		のと	おり	別図		のと	おり	別図		のと	おり
工事着手予	定年月日		年	月	日		年	月	口		年	月	日
工事完成予	定年月日		年	月	日		年	月	日		年	月	日
使用開始予	定年月日		年	月	日		年	月	日		年	月	日
備	考			_			_						
				_									

- 1. 「排水系統等の区分」は、特定排出水、排出水、非特定排出水及び用水の区分を記入すること。
- 2. 「困難であるとする根拠」は、知事の定める例外規定を適用する場合に記入すること。

(3) -1 汚濁負荷量の算定方法 COD

計測場所	算い	定る	に 算	用式	算式方法	算定回数	水 等 の C O D 値	特定排出 水等の量 (最大m ³ /日)		
					イ 負荷量 イ 演算器 ロ手計算				小数点以下第2 位まで求める。 以下同じ。	
					イ 負荷量 演算器 ロ手計算					
					イ 負荷量 イ 演算器 ロ手計算					
					イ 負荷量 演算器 ロ手計算					
					負荷量 イ 演算器 ロ手計算					
					負荷量 イ 演算器 ロ手計算					
					負荷量 イ演算器 ロ手計算					
合計					負荷量 イ 演算器 ロ手計算				「小数点以下第 1 位まで求める。」	

(3) -2 汚濁負荷量の算定方法 T-N

計測場所	算い	定る	に 算	用式	算式方法	算定回数	水 T	定 排 等 一 N [常 mg/	の値	水	等	の	量	等 負	の T 花	「 一 苛	N	汚量く	0)	補	
					イ 負荷量 イ 演算器 ロ手計算									位	数点なまで	求める	2				
					イ負荷量 / 演算器 ロ手計算																
					イ 負荷量 イ 演算器 ロ手計算																
					イ 負荷量 演算器 ロ手計算																
					負荷量 イ 演算器 ロ手計算																
					有荷量 イ 演算器 ロ手計算																
					負荷量 イ 演算器 ロ手計算																
合計					負荷量 イ 演算器 ロ手計算									小数位表	牧点以 まで求	下第一める。	1				

(3) -3 汚濁負荷量の算定方法 T-P

計測場所	算い	定る	に 算	用式	算式方法	算定回数	水 T	定 技 等 一 I	の 値	水	等	0)	量	等 負	の ;	T - 苛	- P 量	汚量く	\mathcal{O}	補	
					イ 負荷量 イ 演算器 ロ手計算									位を	数点り まで同し	以下第 対める シ。	3				
					イ 負荷量 イ 演算器 ロ手計算																
					イ 負荷量 演算器 ロ手計算																
					イ 負荷量 演算器 ロ手計算																
					負荷量 イ 演算器 ロ手計算																
					負荷量 イ 演算器 ロ手計算																
					負荷量 イ演算器 ロ手計算																
合計					負荷量 イ 演算器 ロ手計算									小 ³ 位 5	数点りまです	以下第	2)				

- (4) その他参考となるべき事項
- (イ) 工事の全体計画

Æ П		エ	事	等の	工	程				
年月工事等の内容					ı	1	ı	1	備	考
(汚染状態の計測) 1. サンプリング 2. 設計見積 3. 発注 4. 工事 5. 機器調整 6. 7.			I	<u> </u>				ı		
(量の計測) 1. 設計見積 2. 発注 3. 工事 4. 機器調整 5. 6.			 							

(ロ) その他参考事項

資	本	ξ.	額	F.]
従	業	員	数	人(法人全体の員数 人)	
	要製品季節				
担当	者の所	「属・月	 毛名		
電	話	番	号		

換算式及び根拠

計測	場所			
計 測 法	の区分	イ 水質自動計測器ロ 簡易計測器ハ 用水量を測定する方法	イ 水質自動計測器ロ 簡易計測器ハ 用水量を測定する方法	イ 水質自動計測器 ロ 簡易計測器 ハ 用水量を測定する 方法
換	算 式			
換類機	試 料 数	n =	n =	n =
	試料採取の期間	~	~	~
	相関係数	r =	r =	r =
	変動係数	CV x = $CV y =$	CV x = $CV y =$	CV x = $CV y =$
	標準偏差	б x = б y =	б x = б y =	б x = б y =
	散 布 図	別図 のとおり	別図 のとおり	別図 のとおり
	検証方法 その他			
備	考			

(注)

換算式の算定の基礎となった資料を添付すること。